

||||||| 火の島 と 水の島 |||||

屋久島町議会だより

令和4年(2022年)3月10日 NO.57



町の交通について、考えてみよう！ ～関連P13～



町民の声カウンター

1

※R3.10～
議会だより宛に届いたご意見数

〈今号の主な内容〉

令和3年第9回全員協議会	2～3
第4回定例会(12月議会)	4～9
常任委員会報告	10～11
決算審査特別委員会報告	12
交通特別委員会特集	13
一般質問	14～18
町民の声コーナー	18
特集「議会って、いつやっているの？」	19

※タイトルの「火の島と水の島」は、屋久島・口永良部島ユネスコエコパークで使用しているテーマです。

第9回屋久島町議会全員協議会

11月26日(金)に「口永良部島における簡易水道事業について」町から説明がありました。本件については、12月定例会の議案「令和2年度屋久島町簡易水道事業特別会計最終歳出決算認定について」で、議会では全会一致で否決しています。

説明に沿って、問題のあった水道工事の経過と問題点をお知らせします。このようなことが二度と起こらないよう、議会としても引き続き、再発防止策の検証等を追及していきます。

【経過】

日付	内容
令和2年10月20日	1～9工区の工事着工。
令和2年12月23日	県への明許繰越書類の提出期限。この時点で業者から遅れ等の連絡が無かったため、 明許繰越の手続きはしなかった。 ※明許繰越…年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについて、あらかじめ議会の議決を経て、翌年度に繰り越して使用するための手続きのこと。
令和3年2月26日	一部工区の進捗率40%程度であったため県から指摘を受ける。担当者が業者に聞き取りを行い、工期内に完了できることを確認し、その旨を県に報告。
令和3年3月19日	工事完了予定日であり、工事進捗の確認をするため連絡するが、連絡が取れない業者があった。 県への実績報告書提出期限。担当者は3月26日に工事完了の確認をする旨を県へ報告。
令和3年3月26日	担当者が、口永良部島現地で完成検査。浄水場整備や排水設備などの国庫補助事業を完成していることを確認。(新旧給水管の切り替え、 5工区の町単独事業が終わっていない が、国庫補助事業は終わったと判断し検査を行った。)
令和3年3月29日	目的物引渡書の決裁及び検査調書への検査所見の記載。 この時点で、担当者以外の者は工事の遅延についての認識は無かった。
令和3年4月14日	副町長、総務課長、生活環境課長で、当時の担当者から聞き取り。工事を早急に終わらせることを決定、副町長から町長へもその旨を報告。町長は一刻も早く終わらせるよう指示。新たな担当者が業者と連絡を取ろうとするも、なかなか取れず、連絡がついたときには4月中に終わる、5月中に終わるという説明があった。
令和3年5月28日	工事代金の支払い。(5工区)
令和3年5月31日	初めての現地確認。工事は終わっていないため、早急に工事を完了するよう指示。
令和3年6月14日	再度現地確認。工事が終わっていないため業者に指示するものの、宿不足から人を増やせないという理由であった。同日、工事の遅れを町長にも報告。
令和3年9月5日	5工区の工事完了を確認。

【問題点】

1. 工事が完成していないのに検査調書を作成した。※検査調書…完成した工事を検査する書類
2. 工事が完成していないにも関わらず、工事代金を支払った。
3. 大幅に工事が遅れた。(年度内の3月までに終わらず、9月までかかった。)

【今後の懸念事項】

- ・工事の完成前に提出した検査調書により受領した**補助金**が、**返還になるかどうか。**
- ・地方自治法第233条第7項の規定に基づく、**決算不認定を踏まえた措置が行われるかどうか。**
(再発防止策の報告、コンプライアンス意識の改善等が想定されます。)

【説明のあとの質疑・意見】

問 渡邊千護議員) 工事完了していないのに(工事代金)全額支払っているのは大問題ではないか。

答 生活環境課長) 工事が完了しておらず、不適切な支出ということは事実なので責任は重く感じている。

問 渡邊千護議員) 工事が遅れているということを知ったとき国と県にはすぐに報告するべきだった。報道されてから報告したのはかなり遅いと思うが、何故すぐに報告しなかったのか。

答 町長) それ(工事の遅れ)を聞いてから調査をし、事実確認をしたため、時間がなかった。

問 眞邊真紀議員) 見込みで書類を作成、見込みで業者に支払いをする。全体の事業で慣例化されているのではないか。

答 副町長) 他の国庫補助事業等でそのようなことがあったかは確認できないので、基本的にそういうことはなかったと理解している。

問 眞邊真紀議員) 再発防止のためにも、第三者委員会の設置が必要。他の工事の分も含めて。

答 町長) 第一義はこの口永良部の補助金返納の問題が最初なので、きちんと調査をして、そのあと町内の色々なことがあれば考えていきたい。

意 渡邊博之議員) 業者が一番悪いと、経過を見て感じるが、行政も含めた同じような責任を持つべきだと自覚を持つべき。明許繰越ができたのにしなかった。町側も、これだけ大変なことをスルーして、原理原則を忘れてこういう問題を起こしてしまった。責任は免れないと思う。その責任の取り方をどうするのか。改めて12月議会で報告して欲しい。町民が納得する結論を導き出していきたい。

意 日高好作議員) 言い訳にはならないし、その手立てを考えなかったのは幼稚。工事の進捗状況を確認するのは担当者として当たり前のこと。諸々の事情があったかもわからないが、口永良部島には、担当職員ではなくても町の駐在員も駐在しているので、現場の写真を送ってもらうとか、そういったことで確認ができたのではと普通に考えられる。怠慢であったと言われても仕方ない。

意 大角利成議員) 事業の管理は会計年度。3月31日までに事業を完了していなければならない。説明を聞いていると、かなり早くからわかっていたようだが、決算審査特別委員会中での報告であったということで、少し遅かったのではないかと指摘したい。工事が完了していないのを承知しながら支払いをしたことの責任は、当然問われると思う。



令和3年11月16日 決算審査特別委員会による口永良部島現地調査
本村地区の取水場



工事が終わらなかった5工区の確認



本管から住宅方面への給水箇所確認

第4回定例会（12月議会）

会期：12月7日（火）～12月17日（金）

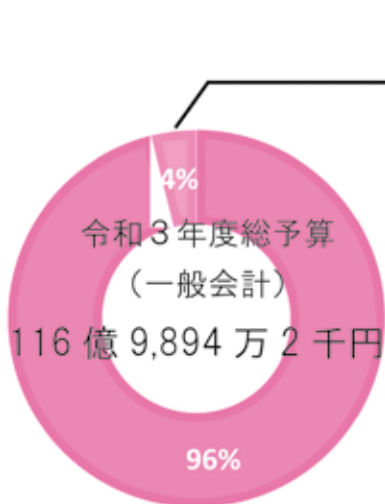
・契約案1件 ・承認案1件 ・同意案3件 ・補正予算案8件 ・条例改正案2件
 ・認定案6件 ・議員発議2件 ・請願2件 ・陳情2件 ・その他案4件 計 31 件

12月7日（火）	開会
12月8日（水）	一般質問：中馬、榎、渡邊（博）、日高
12月9日（木）	一般質問：渡邊（千）、眞邊、岩川（卓）、全員協議会
12月10日（金）	常任委員会（総務文教、産業厚生）
12月13日（月）	常任委員会（総務文教、産業厚生）
12月17日（金）	最終本会議

	結果	岩川卓誉	内田正喜	小脇淳智郎	中馬慎一郎	眞邊真紀	相良健一郎	岩山鶴美	渡邊千護	榎光徳	緒方健太	高橋義友	日高好作	岩川俊広	渡邊博之	大角利成	石田尾茂樹	関連ページ
令和2年度屋久島町一般会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	12
令和2年度屋久島町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	2 12
令和2年度屋久島町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	12
令和2年度屋久島町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	12
令和2年度屋久島町診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	12
令和2年度屋久島町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	12
令和3年度屋久島町一般会計補正予算（第7号）の専決処分事項報告承認について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	8
岳南中学校大規模改修工事（建築1工区）請負変更契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	8
屋久島町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	8
屋久島町国民健康保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	8
令和3年度屋久島町一般会計補正予算（第8号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	8 9
令和3年度屋久島町上水道事業特別会計補正予算（第2号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	9

5 屋久島町議会だより 令和4年3月 第57号

第4回定例会 主な予算



第4回定例会分
4 億 7,203 万 1 千円

令和3年度の予算総額116 億9,894 万2 千円のうち、
4%にあたる

補正予算4億7,203 万 1 千円を可決！
(子育て世帯への臨時特別給付金等)

主な予算の内容	予算
新型コロナウイルスワクチン3回目接種に向けた体制整備 ※コロナ対策	約 3,003 万円
だいすき寄付金(ふるさと納税)への返礼に係る費用(追加補正)	7,000 万円
移住者住宅取得事業等補助金	500 万円
水産業振興対策事業補助金(漁業者への燃料費の補助) ※コロナ対策	352 万円
子育て世帯への臨時特別給付金 ※コロナ対策	2 億円
し尿処理施設焼却灰処分委託費(追加補正)	250 万円
特認事業補助金	90 万円
鳥獣被害対策実践事業補助金(追加補正)	約 218 万円
島内産材需要拡大対策事業補助金	70 万円
鹿児島県新型コロナウイルス感染症対策時短要請協力金 ※コロナ対策	約 689 万円
工事請負費(湯川橋、樋之口橋、城之川橋 他)	約 730 万円
消火栓撤去、移設費用(松峯)	110 万円
金岳小学校体育館屋根防水工事	約 1,361 万円
永田いなか浜修景施設の復旧	2,170 万円

移住者住宅取得事業等補助金
500 万円

ここが
ポイント！



屋久島町空き家バンクのホームページ。
戸建売買・賃貸等の情報が開催されています。

屋久島町への移住及び定住の促進を目的に、
令和3年度に設置された補助金です。

新規転入者で、新築・中古住宅(土地を含む)
の取得にかかる経費に対し、250 万円を限度、
引っ越し費用についても、20 万円を限度に
補助されます。

補助を受けるためには、町税の滞納が無い
ことや、集落に加入していること等が必要で
す。詳細は町のホームページをご覧ください。
[http://www.town.yakushima.kagoshima.jp/
settle/jyutakusyutokuhozyo/](http://www.town.yakushima.kagoshima.jp/settle/jyutakusyutokuhozyo/)

第4回定例会 主な審議内容

条例

屋久島町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例
一部改正

屋久島町ごみ処理施設整備事業者選定委員会の設置に伴い、委員の報酬額を定める為の改正。

※屋久島町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例

町に設置されている様々な委員会や監査委員、非常勤の職員の方々に対する報酬の額を定めている条例です。例えば、以下のような報酬を定めています。

・教育委員会委員	月額 31,600 円
・選挙管理委員会委員	月額 31,600 円
・農業委員会委員	月額 35,600 円
・予防接種健康被害調査委員会委員	日額 17,000 円
・社会教育委員	日額 4,900 円
・ごみ処理施設整備事業者選定委員	日額 4,900 円
・ 〃（学識経験者）	日額 14,000 円

屋久島町国民健康保険条例

一部改正

健康保険法施行令が一部改正され、出産育児金を40万4千円から40万8千円に改定。

総括質疑

一般会計補正予算（第7号）

コロナワクチン3回目接種等 約3003万円

卓誉議員）ワクチンの3回目は令和4年9月までか。

答 接種の事業実施は9月まで。今回の予算は3月までの分で、4月以降も計上見込み。

問 岩山議員）予防接種被害調査委員は何人いて、調査内容はどのようなものか。

答 5名。ワクチン接種後の被害があった場合に、ワクチンとの関連性があるかを調査し、救済制度に該当するかを検討をする会議。屋久島町では一件も申請が無い。

岳南中学校大規模改修工事請負変更契約 約1380万円増額（予算の追加は無し）

問 眞邊議員）変更理由の中に、最初から分かっていることなのではないかという項目があり、かなりざっくりとした設計なのでは。

答 一番高額な追加が、「外壁補修箇所追加」と「柱部分の構造体補修」。外壁については、500か所程の修繕を見込んでいたが、足場を組んで初めて2000か所程になることが分かった。柱部分は、建設当時の工事で、2階と3階との継ぎ目部分に、十分なコンクリートが流し込まれていなかったことが分かり、安全性確保のために、やむを得ない変更だと思う。

意 眞邊議員）そういった金額の内訳を、資料にもしっかりと書いていただきたい。

問 大角議員）現状、足場は撤去されているが、工事は一部残っているのか。

答 一部、外構工事のみ残っている。

一般会計補正予算（第8号）

子育て世帯への臨時給付金等 約4億4199万円

問 大角議員）宿直守衛業務を廃止して、自動システムを導入しているが、問題は生じていないか。

答 今のところ町民から不満の声は無い。

問 大角議員）学校給食費の備品購入費600万円の減額は執行残か。

答 執行残。金岳調理場に冷蔵庫購入予定。

問 中馬議員）永田いなか浜修景施設の修繕は、町単独事業か。修繕する場所は、階段付近の砂が崩れた部分か。

答 町の単独事業。環境省との協議により施工範囲が増加した。石積みからブロック積みに変更となった事、工事の面積が倍増したために、今回の2100万円を計上。

問 大角議員）今の説明で、環境省との協議で、相手方が町の石積み提案ではなくブロック積みによる施工となったということだが、石積みの方が環境に優しいのでは。

答 協議によって環境に配慮したものというふうに変わってきたということ。

問 卓誉議員）環境省の指示によって、追加予算2100万円が必要になったのであれば、全額を町が負担するという形は、ちよつとどうなのかなというふうに思う。

町としても、できるだけ持ち出しをしない形でお願したいとは思いますが、今のところは全額を町が負担するということ。

町長）私も自然工法的に石積みがベストと思いい、環境省と再度協議するよう指示した。今回は階段部分だけでなく、砂浜全体が浸食されているため、範囲を広げて工事をする。お金の面は、いくらかの応分のものは出していただけるように努力したい。

卓誉議員）訪問看護員の研修事業運営補助金が減額になっているが、介護人材も不足する中で、悪影響は無かったのか。

コロナの影響で実施できなかった分の予算を今回の補正で落としている。来年度以降も引き続き予算を組んで実施していく考え。

榎議員）敬老祝い金の減額は、9月の実績に基づく不用額か。

実績に伴う不用額の減額。

榎議員）昔は高齢者の合同金婚式等もあつて、高齢者の喜びになっていた。町長はどのような考えか。

町長）少子化の中で、生まれてくる方も大事にしないといけない。財源的に余裕があれば、百歳の祝い金等の増額も考えていないわけではない。

榎議員）工事請負費のインフラ工作物が3か所ほど出てきているが、内容は？

城之川橋（楠川）、湯川橋（宮之浦）、樋之口橋（平野）の桁の損傷の修繕等。

緒方議員）スクールバス運行業務委託料が891万円減額になっている理由は。答 事業の確定により、当初よりも運行距離が短くて済んだため。

緒方議員）自治体国際化協力負担金の内容はどういったものか。

答 A L Tを迎えるためにこの協会に負担金を支出している。

博之議員）生活保護費の国庫支出金過年度精算返納金4400万円の内訳は。

令和2年度は、コロナの影響で生活保護受給者の医療機関受診が少なかったため、精算分を国に返還するもの。

高橋議員）矢筈トイレ100万円の補修費があるが、周辺を今後どうしていくのか。

町としては公共施設管理計画の中で解体する方針であったが、集落の方から周辺の展望所等と併せて活用したいという申し出があったため、使えるような状況に修繕して、後の管理は集落の方で実施していただくような協議をしている。

船舶事業特別会計補正予算（第3号）
運行収益増加等約2237万円

大角議員）船舶事業の運行収益増額を見込んで、種子島口永良部島双方ともに増収傾向か。

答 当初、コロナに鑑み収益を少なく見積もっていたが、公共事業の影響か、自動車航送料がかなり伸びており、補正で増額対応した。

上水道事業特別会計補正予算（第2号）
共済組合の掛金収入等約148万円等

千護議員）口永良部島の水道設備工事について、国に事実と異なった報告がされたという問題が発生しているが、今年9月に完成したという事実在即した実績報告書を改めて提出したのか。

答 県と協議中で、整次第提出する予定。

否決、一部採択となった議案・陳情等

令和2年度屋久島町簡易水道特別事業会計歳入歳出決算認定について 否決

賛成議員0人、反対議員15人の、全会一致で否決。経緯については、今号のP2～P3を参照。議会として、このようなことが起こらぬよう、事業の体制を注視してまいります。

テニスコート使用に関する陳情書 一部採択

年末年始のテニスコート使用の許可を求める陳情で、陳情内容は2つ。

①屋久島町体育施設条例の改定、修正を求めること。①だけ採択。

②屋久島町体育施設条例の但し書き解釈による使用許可を求めること。

体育施設条例を変えようとすると、他の施設の兼ね合いもありハードルが高い。鍵の管理や事故があった時の管理責任等の条件を整理しつつ、町は、町民の意に添うよう検討を。

総務文教常任委員会審査内容

☆中馬 慎一郎 ★内田 正喜 岩川 卓誉 相良 健一郎 岩山 鶴美 榎 光徳 高橋 義友 渡邊 博之

☆：委員長 ★：副委員長

■岩山 鶴美 委員■

問 情報公開審査会委員の人数とメンバーは。

答 (総務課長)

人数は5名以内、構成メンバーは、弁護士、行政法を専門とする大学教授、行政経験のある住民代表2名、商工団体代表。

■渡邊 博之 委員■

問 防災対策費の中で自衛隊募集の看板・案内板等設置業務委託とあったが、これまでも町の一般財源から建てられたことはあるのか。

答 (総務課長)

看板設置等の関係の予算は、県内の各市町村の持ち回りでっており、国費が充てられる。

問 財産管理費の中で産廃に対する役務費の詳細な内訳は。

答 (政策推進課長)

尾之間出張所解体に伴い、備品等の公売をした後に処理をしたが、産廃ボックスが足りず、追加で6個設置したいので予算計上した。

■高橋 義友 委員■

問 安房中学校グラウンドの借地料について、町への払い下げ等の交渉は出来ないのか。

答 (社会教育課長)

土地の交渉は行ってきており、令和3年から令和6年にかけての借地契約は減額となっているが、借地契約のスタンスは変わらない。

■榎 光徳 委員■

問 世界遺産学習全国サミット in 屋久島は広報はしないのか。またその内容は。

答 (教育総務課長)

ポスター等も完成しており、今後、町報や町のホームページに載せる予定。内容としては、SDGsの事例発表や、全国のサミット加入学校と島内の子供たちがオンラインでの意見交換や討論を行うこととなっている。

■相良 健一郎 委員■

問 総合センター管理費の需用費の修繕、雨漏り補修は30万円で足りるのか。

答 (地域住民課長)

今回は大規模改修ではなく部分的な修繕なので予算内で収まる。

問 学校給食費の備品購入費で執行残が600万円あるがその詳細は。

答 (教育総務課長)

町内4つの調理場を一括して1社に見積りをとった結果、搬入や設置のコストが削減でき、当初の見積もりより安く購入できた。

問 金岳小学校体育館の修繕に補正で1300万円組んでいるが、今から発注するという事は、年度内に終わらず繰越し手続きをするのか。

答 (教育総務課長)

繰越し事業になる。

■岩川 卓誉 委員■

問 尾之間出張所の次の利用について、ホームページでも募集をかけているが、状況はどうなっているか。

答 (政策推進課長)

1度目の募集期間が終わり、問合せ等はあったが、そのあと無かった。2、3回の募集をかけても無ければ、来年度、各団体や住民、コンサルも交えた形でワークショップ等を開催し、直営も含め跡地活用の方向性を具現化したい。

問 金岳の教員住宅に空きがなく、その修繕が出来なかったということだが、来年度も同じように工事請負費として予算を組み実施する予定か。

答 (教育総務課長)

教職員の数は来年度の留学生の数にも影響される。空きがあれば来年度当初予算に計上してまた改修を行いたい。

産業厚生常任委員会審査内容

☆緒方 健太 ★小脇 淳智郎 眞邊 真紀 渡邊 千護 日高 好作 岩川 俊広 大角 利成 石田尾 茂樹

☆：委員長 ★：副委員長

■岩川 俊広 委員■

問 ふるさと納税で屋久島町の返礼品の中で大きくウエイトを占めるものはどういうものか。

答（観光まちづくり課長）
焼酎類がほとんど上位を占めている状況。

問 ふるさと納税額を上げることが達成するため、返礼品を拡充していく必要があると思う。

答（観光まちづくり課長）
漁協は今年になってから、水産物を出すようになった。また、平内の牛の関係も牛肉を扱うようになったと聞いている。

■石田尾 茂樹 委員■

問 宮之浦の児童館改修は、どのような工事をするのか。

答（福祉支援課長）
以前雨漏りがあったと聞いている。屋根の補修、全面の塗装、壁面の補修、浄化槽の新規入れ替え、内側から出入りできるトイレ等。

■渡邊 千護 委員■

問 子育て世代の臨時特別給付金について、一括で10万円給付する自治体も出てきていて、政府としてもクーポンでなくても良いという見解があるが、屋久島町としては今回5万円出して、あとはクーポンにするのか。

答（福祉支援課長）
現在の状況の説明をすると、18歳未満の子どもを2000人と見積もって5万円の給付ということで今回1億円を計上した。10万円出すということについては、今の段階では予算化していないので考えてないが、残りの5万円については年度内の支給ができるようであれば、現金での支給が事務上、非常にスムーズなので検討していいと思っている。
(12月17日最終本会議で12月24日に10万円一括給付が決定した。)

■大角 利成 委員■

問 防鳥網、サンテの補助の関係で、町は3分の1だけど、JAのほうも考えているみたいだということだったが、その後JAの動きは。

答（産業振興課長）
JAは直接の補助ではなく、単価を下げると思っている。どのくらい安くなったのか、まだ調査はしていないが、窓口でそういう人達が来た時には対応するようにお願いをしている。

問（新型コロナ対策費）観光と水産業は補助があるが、農業振興について目立ったことはない。執行部で議論をしているのか。

答（産業振興課長）
農産物の出荷状況、取引の単価の状況を踏まえて、魚価等と比較したときに極端に農業は今のところ（影響を）受けていないような取引価格になっている。要望等も私たちのところには届いておらず、今のところコロナ対策ということでは、大きな何かをしようとは考えていない。

意 私たちのところには声が届いている。何で農業は何もないのと。今年のポンカン（情報）の価格はどううか。農家が期待していたような金額ではないように（情報）が入ってきている。この特定財源があるときに農家の意欲を高めるような支援策を考えて欲しい。

■日高 好作 委員■

問 牧場での牛の死亡は保険対象になるのか。

答（産業振興課長）
条例で、町に瑕疵がある場合は補償をすることになっている。共済にかかっている牛なので、共済の共済金もおりる。評価額からその共済金を差し引いて、残りの部分を町が補償する。（今回町営牧場で死亡した牛の）評価額が100万円を少し超える牛だったので、共済からおりる33万円を差し引いた残額を町が補償する。

決算審査特別委員会審査内容

決算審査特別委員会は、議会の重要な権限の一つである、「決算認定（議決権のひとつ）」を行う委員会です。町がたてた予算について、議会に対しその決算が報告されますが、その内容を審査し、予算が適正に使われたのかどうかを認定するのが決算審査特別委員会の仕事です。

今回は、令和3年10月27日から11月25日の間で審査され、本会議にて報告されました。

☆榎 光徳 ★高橋 義友 岩川 卓誉 内田 正喜 小脇 淳智郎 中馬 慎一郎 岩山 鶴美 緒方 健太

☆：委員長 ★：副委員長

案件	内容	審査結果
認定第5号	令和2年度屋久島町一般会計歳入歳出決算認定について	可決
認定第6号	令和2年度屋久島町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	否決
認定第7号	令和2年度屋久島町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決
認定第8号	令和2年度屋久島町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決
認定第9号	令和2年度屋久島町診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決
認定第10号	令和2年度屋久島町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決

■委員会での質疑■

問 卓誉委員）宮之浦の離島開発総合センターの耐震診断の結果は。

答 0.6 以上が必要だが、2 階客席 (0.48) とロビー 1 階 (0.55) が満たしていない。大きな地震が来ない限りは安全性に問題は無く、緊急的な修繕を行いながら使用する方向。

問 中馬委員）島内から、宿泊療養施設の設置の要望は無いのか。

答 町村会に設置の要望を上げた。感染者のヘリでの島外搬送はできる状況である。

問 中馬委員）世界自然遺産登録 30 周年になるが、白神山地との共同企画は無いのか。

答 実行委員会に誘いを受けている。web 会議等で打ち合わせしていく方針。

問 緒方委員）屋久島総合自然公園の土地問題のスケジュールと運営方針を再度検討してほしい。

答 先方の体調不良で、今年度は直接話ができていないが、土地購入も、言い含めてある。

問 岩山委員）災害用のダンボールベッドと保存食は一か所に保管しているのか。

答 ダンボールベッドは旧小瀬田中と北部南部の社協で保管。備蓄品は栗生出張所、尾之間出張所、安房体育館、宮之浦体育館、一湊公民館、吉田ふれあい館で保管。

問 内田委員）口永良部島光ケーブル工事の完成予定は？西部林道に向けて発信できないか。

答 令和4年9月完成予定。西部林道で携帯が繋がるようにできないか相談している。

問 高橋副委員長）旧一湊中学校の管理について、どのような指導をしているか。

答 片付けや除草作業の指導を行っており、今後も継続して指導していく。

■委員会での討論■

卓誉委員）認定に反対の立場。口永良部島の水道事業についてまだ対応が決まっていないということだったため、次の議会の時等にしっかりと決めて、ご説明頂きたい。

■委員長の統括■

榎委員長）町民目線に立った町政運営になっているのか。特に認定第6号については、工事を監督する町長を始め職員の責任は多大。今後は、事の顛末をつまびらかにし、二度とこのようなことが起こらないよう、再発防止に最善の努力をしていただくよう強く望む。



口永良部島水道工事の現地調査の様子



旧一湊中学校使用状況の現地調査の様子

特別委員会の設置について

屋久島町交通の安全性と利便性向上対策 調査特別委員会

設置した日：令和3年12月17日

屋久島町交通の安全性と利便性向上対策調査特別委員会が設置されました。

【発議者】 眞邊 真紀 議員

【賛同者】 渡邊 千護 議員

岩川 卓誉 議員

【委員】

☆眞邊 真紀 ★渡邊 千護 岩川 卓誉

小脇 淳智郎 中馬 慎一郎 高橋 義友

渡邊 博之

☆：委員長 ★：副委員長

■提案理由■

屋久島町の交通を利用しているのは住民だけではなく、観光客も含まれる。交通と一言でいっても種類が多く、課題が漠然としている。

生活の上で欠かせない、交通に関する課題や住民及び観光客のニーズを明確にし、安全で便利な交通を実現させるため、高齢者や観光客を含む交通弱者に対する交通手段の確保やスクールバスに関する課題解決を行う。

アンケートや意見募集にとどまらず、各集落に出向き直接声を聴かせていただくことも積極的に取り入れる。

屋久島町が策定する地域公共交通計画と、町議会の調査研究を共有することで、今後、より多くの町民や観光客のニーズを明確に捉えるため、設置する。



眞邊 真紀 委員長

■反対討論■ 岩山 鶴美 議員

特別という委員会を立ち上げるのじゃなくて、粛々と委員会を立ち上げてやればいいことだと思うので、このことに関しては反対。

■賛成討論■ 渡邊 博之 議員

（先に出来た）交通対策調査特別委員会の中で、町内の交通問題解決が包含されていれば、この委員会はつくる必要はなかった。でも、議会全体としてその部分が欠けているから、私は調査特別委員会をつくるということは、むしろ本筋であると思う。町の交通計画にも発案でき、メリットの方が大きい。

賛成14：反対1 の賛成多数により設置が可決。

屋久島町交通対策調査特別委員会

設置した日：令和3年12月7日

屋久島町交通対策調査特別委員会が設置されました。

【発議者】 大角 利成 議員

【賛同者】 緒方 健太 議員

内田 正喜 議員

【委員】

☆大角 利成 ★内田 正喜 相良 健一郎

岩山 鶴美 榎 光徳 緒方 健太

日高 好作 岩川 俊広 ☆：委員長 ★：副委員長

■提案理由■

今や全国的に新型コロナウイルス感染症を原因として、各種産業に大きな影響が出ており、本町においても、特に観光業を中心とした分野で甚大なダメージとなっている。そのような中、観光立町を標榜する屋久島町としても、ポストコロナを見据えた、迎える側としての姿勢が問われており、特に、離島のハンディからも、空路、海路の交通アクセスの改善は不可欠。

空路交通施策として、ジェット機就航可能となる屋久島空港整備の早期着工促進、海路では、平成元年から就航している超高速船ジェットフォイル及び、平成5年就航のフェリー屋久島2の更新要請について、調査研究する必要があるため、屋久島町交通対策調査特別委員会を設置する。

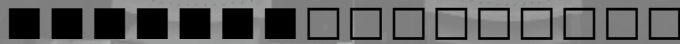


大角 利成 委員長

第4回定例会

一般質問

—町政を問う—



7人が質問しました。

一般質問一覧

中馬 慎一郎	教育施策について	P15
	成人式について（成人式のコロナ対策）	
	業務の管理体制について（不祥事の再発防止等）	
榎 光徳	旧宮之浦支所周辺の跡地利用計画について（進捗状況、周辺施設の移転）	P15
	町道等のインフラ整備について（交通安全対策としての整備状況）	
	里のエコツアーの推進策について（協議会への補助金増をする考えは）	
渡邊 博之	学校教育の充実について（換気時の害虫対策としての網戸設置、学校給食の無償化）	P16
	馬毛島軍事基地化に対する基本的姿勢について	
	住民生活を守る政治について（買物困難地域への対応策）	
日高 好作	防災対応について（安房川の砂の堆積、北分遣所の高台への移転等）	P16
	職員の職務遂行について（職務の達成度、課長会の開催頻度、職員間のコミュニケーション等）	
渡邊 千護	学校水道水の塩素濃度について	P17
	シルバー人材センターの導入について	
眞邊 真紀	旅費精算不正調査について	P17
	口永良部島簡易水道施設工事に係る補助金虚偽申請について	
岩川 卓誉	職員の働き方について	P18

※一般質問とは

議員が町の施策の状況や方針などについて、議会の場で報告や説明を求めたり、質問をすることです。

一人の議員に与えられる制限時間は 60 分です。

詳細な会議録は、議会事務局、町図書室、各集落の公民館等で閲覧できます。

この記事は、議員本人の責任において掲載しています。



屋久島町のホームページで詳細を確認できます。↑

榎 光徳 議員

旧宮之浦支所周辺の跡地利用計画について
(進捗状況、周辺施設の移転)

問 跡地検討委員会の報告等も踏まえ、地元との合意形成を図るべきでは。

答 政策推進課長) 旧中央公民館の全景写真と、岩川与助氏の功績と人徳を顕彰する案内板を設置予定。区は「更地になった時点で現地を見ながら協議したい」との意向。

答 町長) 宮之浦出張所と電気庁舎については、現施設を活用する。北分遣所については、熊毛地区消防組合本部と要協議。

問 離島開発総合センターについては。

答 町長) ゆがみやクラックは顕著で、喫緊の課題。どこかの時点で解体移転に踏み切らなければならない、その時が来ている。

問 周辺施設のビジョンを策定すべきでは。

答 町長) 優先度を見極め計画的に進めたい。地元と行政双方が納得のいくビジョンを。

町道等のインフラ整備について(交通安全対策としての整備状況)

問 センターラインや、一旦停止線等、交通安全対策上整備すべきでは。

答 建設課長) 町道部分については、白線を引き直しているが、県道は県と協議したい。

問 宮浦小前の交差点や、一旦停止線等、そんなに経費が掛かるものではないと思うが。

答 建設課長) 早急に調査をし、軽微なものについてはすぐに対応したい。

里のエコツアーの推進策について(協議会への補助金増をする考えは)

問 推進協議会への、補助金の増額は考えられないか。

答 町長) 地域が主体となって取り組んでおり、活性化を図るためにも、支援をしてまいりたい。



中馬 慎一郎 議員

教育施策について

問 世界遺産学習全国サミットを通して、教育現場への新たな取り組みはあるか。

答 教育長) これまでの屋久島型ESDやSDGs教育の取組を全国に向けて発信し、地域への誇りや大切に思う心情を育みながら、持続可能な社会の担い手の育成に努めたい。

問 地産地消食育の拡充や重要性は。

答 教育長) 大変重要なこと。量と品質と価格等の条件がそろえば、学校給食においても積極的に使用していきたい。

問 教育支援センターの事業運営方針は。

答 教育長) 教育センターでは、支援員の他に教科指導できる地域の方の協力も得ながら取り組んでいる。一人一人の実情に合わせたサポートを工夫しながら、学校復帰を助けていきたい。

問 教育、文化の活動団体への助成について。

答 教育長) 各団体の活動内容や決算の状況等を見極めながら、それぞれの団体の実態に応じた適切・適正な助成を行いたい。

成人式について(成人式のコロナ対策)

問 成人式のコロナ対策は万全か。

答 教育長) 会場の感染症対策や出席者各自に感染症対策を徹底してもらい、事前の注意喚起を取った上で対応していく。

業務の管理体制について(不祥事の再発防止等)

問 業務不祥事の再発防止に向けた管理対策、改善へ向けた取り組みについて。

答 町長) 庁内全職員に対し組織全体の課題であることを周知し、事業の進捗状況の徹底した確認を行う。また、職務階層別の研修参加の機会を増やし、マネジメント能力を強化、法令遵守意識の向上を図る。



日高 好作 議員

防災対応について（安房川の砂の堆積、北分遣所の高台への移転等）

問 安房川の上流・下流の砂の堆積について防災上どのように考えているか。

答 町長）上流は河川断面が著しく阻害されるなど、治水上緊急性が高い箇所を優先し、河川の氾濫を未然に防止する。下流は船舶運輸上必要な範囲の堆積土の除去に努める。

問 北分遣所の高台への移転についてその後の経過は。

答 町長）移転は必要との認識だが、施設の移転は財源を伴うので優先度を見極めたい。

問 同時多発的な災害が発生した場合の現状の対応は。

答 町長）可能性がある事を念頭に置き、発生時に迅速かつ適切な防災対応が行えるよう関係機関と連携し、防災訓練の実施や備蓄品等の整備、防災意識の高揚を図る。

職員の職務遂行について（職務の達成度、課長会の開催頻度、職員間のコミュニケーション等）

問 事務分掌に則った職務の達成度はどのように判断しているか。

答 町長）人事評価システムにおいて、職員が数値化した目標を、年2回自己評価し、それを上司2名が評価したものを総務課が集約している。

問 課長会の開催の頻度と、横の連携は。

答 町長）3年度は8回。議会对応の共有と、施政方針で掲げた集落職員制度の内容検討を行っている。

問 職員間のコミュニケーションは十分か。

答 町長）不十分と考えている。縦割り行政だから横の連携を取れと言ってきたが、縦の連携もうまくいっていないと分かってきた。



渡邊 博之 議員

学校教育の充実について（換気時の害虫対策としての網戸設置、学校給食の無償化）

問 学校給食費の無料化について、無料化を求める同僚議員の質問に「今は考えていない」と回答しているが、町長選挙では「給食費軽減」を公約している。整合性はどうか。

答 町長）公約は覚えている。時期が来たらやるという前提の回答で、全くやらないということではない。給食費には年間1.3億円要している。1食、小学校で180円、中学校で260円の父母負担になっている。応分の負担は必要だというのが私の考えで一律無料化は考えていない。少子化の中でその（軽減）必要性は認識している。今後、内部検討していきたい。

問 学校環境の改善について、蜂など虫の侵入防止の網戸設置を。

答 教育長）学校と相談しながら進めたい。

馬毛島軍事基地化に対する基本的姿勢について

問 馬毛島の軍事基地化に対する姿勢について、「屋久島にはそぐわない」の姿勢に変わりはないか。また、町民との意見交換会の場でも「生まれ育ったこの島を裏切ることはない」と発言している。覚えているか。

答 町長）変わりはない。発言も覚えている。理由は観光、自然遺産のイメージ、空港ジェット化への影響が心配だ。防衛相に地元説明会を要望、知事にもトビウオ漁や亀への影響調査を行うよう要請、努力している。

このほかに、

「住民生活を守る政治について（買物困難地域への対応策）」についても質問しました。



眞邊 真紀 議員

口永良部島の簡易水道施設工事に係る補助金虚偽申請について

問 4月には工事遅れの報告を受けていたのにもかかわらず、県や国に申告しなかった町長の責任についての認識は。

答 町長) 工事の遅延を知ったのは4月の中旬。この時点で既に実績報告書は提出済みであるとの報告を受けていた。町単独事業分が遅延をしているとの認識であったことから、県への報告は考えなかった。しかしながら、このような事態が生じたことは事実。その責任は当然私にもある。県へは11月11日に報告、今回の調査にて補助事業にも影響していることが判明。再度県に報告し、県を通じて国にも報告がなされた。

問 5月28日には実際に業者に支払いが済まされていた。それに関する書類にも確実に決算印をついている。5工区の工事が終わっていないが支払いをしていいのかということになるはずだが、その辺の認識は。

答 副町長) 100%終わっていないから問題なのかも知れないが、認識としてはあと1,2%くらいだろうと非常に安易な判断だったのかも知れない。実際に今回、補助事業分まで終わっていなかったということが明らかになった。きちんと確認をしなかったところに非常に責任を感じる。

問 工事が終わっていないのに全額支払いをすることの、法的な瑕疵を確認しているか。

答 工事が完了していないにもかかわらず支出命令がされていることから、地方自治法232条の4に違反する結果となり、不適切な支出であった。



※その他「旅費精算不正調査について」も質問しました。

渡邊 千護 議員

学校水道水の塩素濃度について

問 安房小学校の塩素濃度は、0.5mg/L ~ 0.7mg/L でしたが、現在、0.4mg/L ~ 0.5mg/L です。9月10日、安房小学校のPTA ラインの中で町長・副町長・教育長が校内に浄水器の設置をして頂けるとの情報が流れてきたがこれは真実か。

答 町長) 基準値内にあるのかを検査し、数値が高いようなら設置を検討すると申し上げた。

問 島内の他の小学校は、0.1mg/L ~ 0.3mg/L です。安房小学校の塩素濃度を下げて頂き、島内すべての学校で子供たちが安心して飲める水を提供して頂きたい。

答 町長) 心配を解くのが私どもの仕事ですから、現状が少しでも改善されるように継続的に見て行く。

シルバー人材センターの導入について

問 これまでも同じ質問がでているが、その時の回答も調査研究をすると答えているが、実際に調査研究をどこまで行ったのか。

答 福祉支援課長) 当初の費用として1,300万円程度の費用がかかる。現在、屋久島町においては有償ボランティア・アイランドネットワークが実施されていて、同じ枠の中で考えていく必要がある。

問 高齢者の意見の中には、シルバー人材センターを求める声が多数ありました。今後、センター設立に向けての考えは。

答 町長) 私も質問を受け、近隣の状況も聞いて、いよいよシルバー人材センターが必要な時期だと意を強くした。



町民の声コーナー

① 56 号 P8 ～ P12 の左列と右列の間が狭く、読みにくい。
② 縦書きの部分で、改行の際に右端が揃わないところがある。

③ 横書きが縦書きよりも多くなったので、思い切って全体の構成を変えてはどうか。

回答) 読みにくく、申し訳ありません。広報委員 4 名で、悪戦苦闘しながら編集しております。今号では、ご指摘の部分について気を付けて編集をしました。今後ともご指導いただけますと幸いです。

④ 次号からの「ご意見募集コーナー」では、誌面で丁寧に応答してほしい。

回答) 今号から、このように「町民の声コーナー」を設けさせていただいております。すべてを載せられるかは分かりませんが、どうぞお楽しみに！

■ 全会一致で採択された請願・陳情等 ■

① 屋久島町パートナーシップ制度創設の請願

紹介議員：岩川 卓誉

一定の要件を備えた性的少数者及び事実婚の二人に対し、パートナーシップ制度を適用すること等。

② 町有地の町道認定に関する請願

紹介議員：眞邊 真紀

安房の、とある町有地を町道認定し、通行に支障をきたさないようにすること。

③ 屋久島空港延伸に伴う施設整備への地杉材の活用に関する陳情書

地杉の活用事業、町の林業振興の観点から、地杉材による屋久島空港（旅客ターミナルビル等）の整備を県へ強く要望すること等。

前号 (56 号) の訂正・補足

■ P5「春田浜海水浴場休憩施設及び監視台整備」の事業費「300 万円」は、正しくは「950 万円」です。

■ P7 上段左から 2 行目「少しづつ」は「少しずつ」に訂正します。

■ P8 の右列の上から 2 行目「北部の児童支援センター」は、正式名称「北部教育支援センター」のことです。

■ P17 上村富士高議員の一般質問にて「町長）胃がん対策は特定検診で実施している。」と記載しましたが、胃がん検診は特定検診の検診科目ではないため「町長）胃がん対策として、特定検診と同じ日程で開催される、胃がん検診の受診を。」と文章を修正します。

岩川 卓誉 議員

職員の働き方について

問 月に 100 時間以上残業をする職員もいるが、時間外手当や代休措置は十分か？

答 総務課長) 全てには対応できていない。

問 職員は町民にとって大事な人財であるので、向き合っていたきたい。

答 町長) 人員を減らしていくだけじゃなくて、残業を少なくできる人員体制で、役場をやっていくというのも一つの方法。

問 人事評価システムは、これまで 200 万円程の税金をかけているが、このシステムで仕事の把握・評価ができているのか。

答 副町長) 何時間もかけて（人事評価システムに）入力するのが必要なのか、管理職が、職員がどんな仕事をしているか把握をしているのか、疑問を持つところもある。

問 現行の人事評価システムをそんなに評価していないのであれば、（税金も無駄なので）即刻やめるべき。給与体系も、年功序列型を維持しつつも、やる気と能力のある職員には役職を与えて、仕事がやりやすくなる環境を作ることが町民のためになるのでは。

答 町長) (町民と職員の) 両方がよくなるように、努力をしたい。

問 口永良部島の職員の体制について、1 人体制では、休みも取りづらく、無理があるのでは。

答 町長) 2 人体制は難しい。（正職員ではなく）会計年度職員として、全国に募集をかける。

意 一番町長に質したかったことは、町長は、職員間のコミュニケーションが不足していると断言したが、それは町長自身にもいえることではないか。職員は、町長の姿を映す鏡でもあり、職員ができていないとすれば、やはり町長御自身も、できていないと考えていただきたい。職員の力を十分に発揮し、より良い施策に反映していただきたい。



特集 議会って、いつやっているの？

 よく「〇月議会」とか、「臨時議会」とかって聞くけど、議会ってどんな時に実施しているの？
定期的に実施されるものなのかな？

基本的には、定期的に開催される「**定例会**」と必要な時に議長が招集する「**臨時会**」とに分けられるよ。その他にも、「**全員協議会**」や「**議会運営委員会**」等も議会の開会に関係してくるんだ。



じょうもん博士

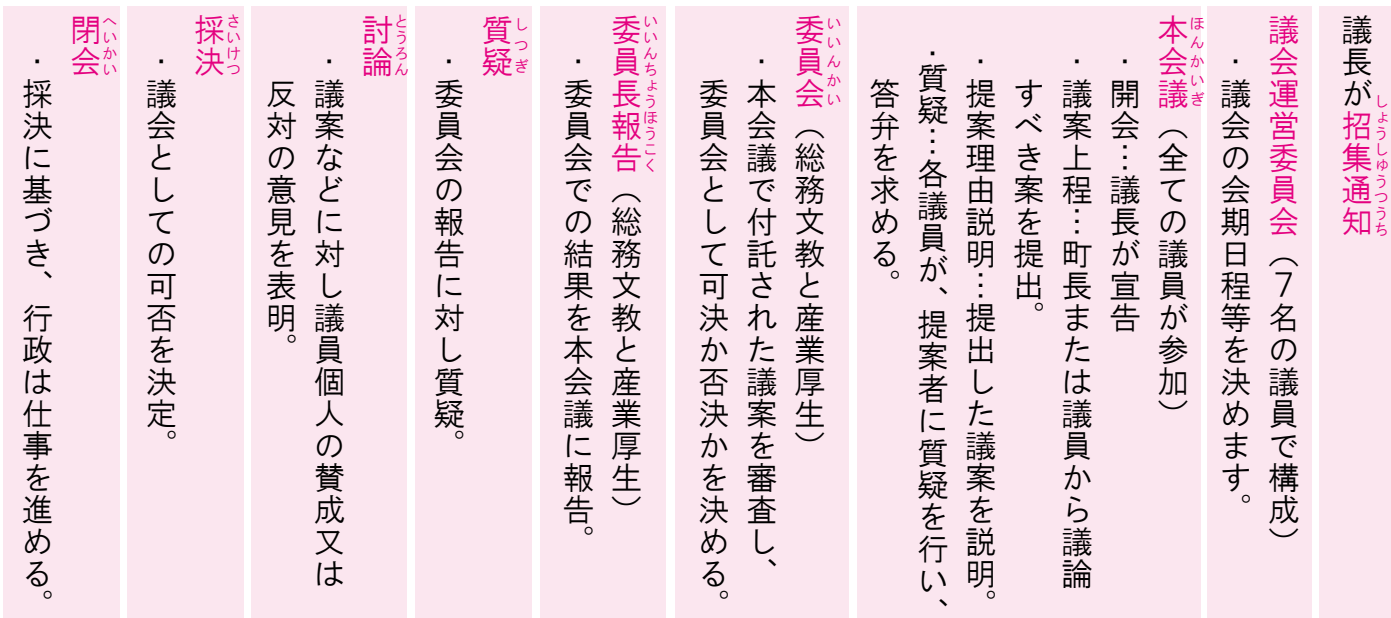
■定例会

年4回（3月、6月、9月、12月）開催される。
一般質問等は定例会でしか行われない。

■臨時会

緊急的に予算を決めないといけない場合等に開催される。

議会開会の流れ（定例会の場合）



審議内容の確認が必要な時は**現地調査**

■全員協議会

町政全般にかかわる事項や、議会の運営に関して事前に全議員の協議が必要な事項等を協議するため、全議員の参加で行う会議。議決等は行わず、必要に応じて議長が招集する。

 様々な手続きを経て、慎重な議論がされるんですね。議会の種類や、どんな時に開催されるのかは分かりましたけど、私たちが議会の内容を知るには、どんな方法があるのですか？

議会を聞きに行くことを「**傍聴**」というよ。本会議の傍聴は基本的に誰でもできるんだけど、児童や乳幼児は議長の許可が必要だよ。傍聴者の席数が限られているので、議会が開かれる日に、**議会事務局**で傍聴券を受け取って、静かに傍聴しなくてはならないんだ。
屋久島町の議会では、傍聴のルールを制定するために話し合いが行われていて、議会をより身近に感じてもらえるよう、動画配信の方法についても検討されているよ。



傍聴の際の細かい注意点（飲食禁止等）は、ホームページで確認できます。→



議会の動向

日付	内容
12月 1日	第8回議会運営委員会 ・第4回定例会の日程決め等
7日	第4回定例会開会 本会議
8日	一般質問
9日	一般質問
10日	常任委員会 (総務文教・産業厚生)
13日	常任委員会 現地調査 (総務文教・産業厚生)
17日	第4回定例会 最終本会議
1月 6日	消防出初式 【議長】 (式典のみ)
11日	第1回 交通対策調査特別委員会
25日	第1回全員協議会 ・役場組織の機構改革について ・予算の専決処分について
"	第2回 交通対策調査特別委員会
2月 21日	第1回議会運営委員会 ・議会中継の試験配信について ・屋久島町議会傍聴規則等取扱 要綱の制定について



通院のため、タクシーを利用する町民

編集後記

まき

本号は新メンバーの広報委員4名で、編集2回目の議会だよりです。とにかくわかりやすく、議会を身近に感じていただけるように工夫しています。まだまだ改善の余地があると思います。意見募集をしていますので、ぜひ忌憚のないご意見をいただけたら幸いです。行政も議会も住民のためにしか存在していません。安心できる暮らしは「こうだったらいいのにな」の声を紡いでいかなければならぬ現実とかけ離れたことになりがちだと、つくづく感じています。町民の代表である議員、そのために存在する議会を身近に感じていただけるよう、今後ますます工夫を凝らしていきたいです。

ご意見募集コーナー

広報委員会では、町議会に対する皆様のご意見を募集しています。生活のお困りごとや、町政への提言、取材の申し込み等、以下の方法によりご連絡ください。ご氏名、ご住所、ご連絡先、ご意見等の内容が分かるようお願いいたします。

郵送：〒891-4292 屋久島町小瀬田 849 番地 20

議会事務局（広報委員会）宛て

Mail：gikai@town.yakushima.kagoshima.jp

LINE：@599vfnm

（QRコードでも登録できます）



広報委員会までご意見等
をお寄せください！

令和4年3月 第57号 屋久島町議会だより

発行責任者：屋久島町議会 議長 石田尾 茂樹

編集責任者：屋久島町議会広報委員会（委員長：岩川 卓尊 副委員長：眞邊 真紀 委員：中馬 慎一郎 委員：渡邊 千護）

Tel 0997 - 43 - 5900（議会事務局 内線 341）

Mail gikai@town.yakushima.kagoshima.jp